

専用BOX設置マニュアル

ご自身で専用BOXを設置するお客様はご確認ください。

はじめに

■専用BOX設置

- 「おまかせサイバーみまもり専用BOX (Cloud Edge)」は、縦置きができないため、必ず横置きにしてください。縦置きにした場合、放熱ができず機器故障の恐れがあります。

■IPアドレス設定

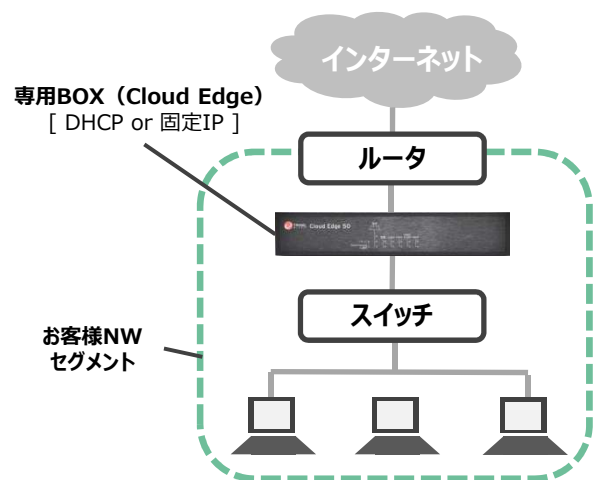
- お客様NWに設置する「おまかせサイバーみまもり専用BOX (Cloud Edge)」はDHCP/固定IPアドレス、いずれの環境でもご利用いただけます。
- 固定IPアドレスで利用する場合、お客様NWセグメントのIPアドレスを1つご用意ください。
(例：192.168.101.100、10.52.156.100 等)
サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSの情報もあわせてご用意ください。
- お客様NWセグメントが「192.168.252.0/24」である場合、専用BOXは設置できません。
NWセグメントのIPアドレス帯の変更をご検討ください。

専用BOX

サービスプラン	個装箱外観	専用BOX外観
Standard プラン (Cloud Edge50)		
Professional プラン (cloud Edge100)		

※個装箱の側面に「Trend Micro Cloud Edge」と記載があります。

設置イメージ



おまかせサイバーみまもり専用BOX(Cloud Edge)取り付け方法

STEP1 事前準備

以下の準備をお願いします。

- 設定用Windows/Mac PC(1台)
※推奨ブラウザは、Google Chrome, Mozilla Firefoxです。
- LANケーブル(1本、CAT5以上)
※LANケーブル(2m)は1本Cloud Edgeに同梱されています。
- Cloud Edgeはインターネットに接続しない状態で設定を開始してください。

STEP2 モードの確認

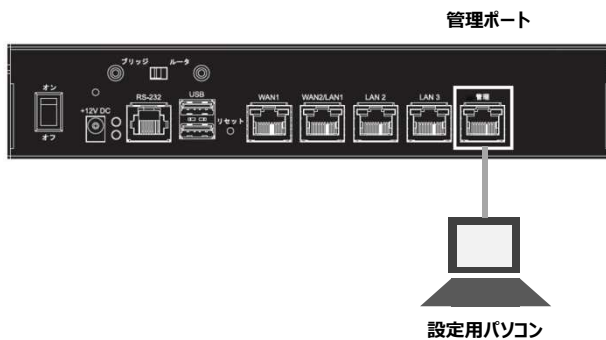
電源をONする前に、機器本体の背面パネルにある切り替えスイッチが「ブリッジ」側であることを確認してください。

切り替えスイッチ



STEP3 設定用PCの接続

設定用PCとCloud Edgeの管理ポートをLANケーブルで接続してください。



STEP4 電源ケーブルの接続・電源ON

付属の電源ケーブルを背面パネルに接続します。電源スイッチを押すと、起動合図のピープ音がなったのちに電源LEDが点灯して電源がONになります。

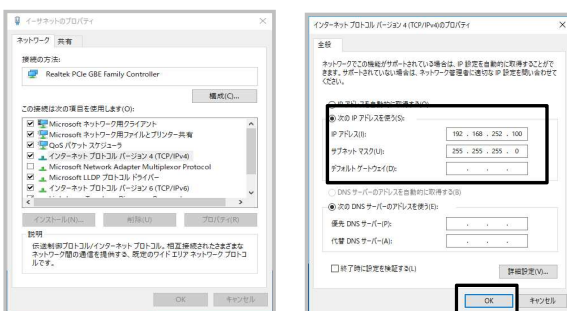


STEP5 設定用PCのIPアドレス設定

設定用PCのIPアドレスを以下に設定します。
(設定用PCを現状復帰するために現在の設定を控えておくようにしてください。)

- IPアドレス:192.168.252.100
- サブネットマスク:255.255.255.0
※デフォルトゲートウェイとDNSの設定は不要です。

例)Windows10の場合
「コントロールパネル」->2「ネットワークとインターネット」->
「ネットワーク接続」から「インターネットプロトコルバージョン4
(TCP/IPv4)」を選びます。プロパティを開いてIPアドレス・サブ
ネットマスクを入力し、「OK」をクリックします。



STEP6 コンソールへのログイン

設定用PCのWebブラウザで以下のURLにアクセスしてください。

「Cloud Edge On-Premises Console」の画面が表示されます。

<https://192.168.252.1:8443>
ユーザ名 : admin
パスワード : adminCloudEdge
※パスワードの「C」と「E」は大文字

- セキュリティに関する警告画面が表示される場合がありますが、接続には問題ありません。P5.「参考：ブラウザ上に証明書エラーが表示された場合の対象方法」に従いアクセスを続行してください。
- クイックセットアップ画面が表示された場合は、画面上部の青字の「Cloud Edge On-Premises Console」のリンクをクリックして下さい。

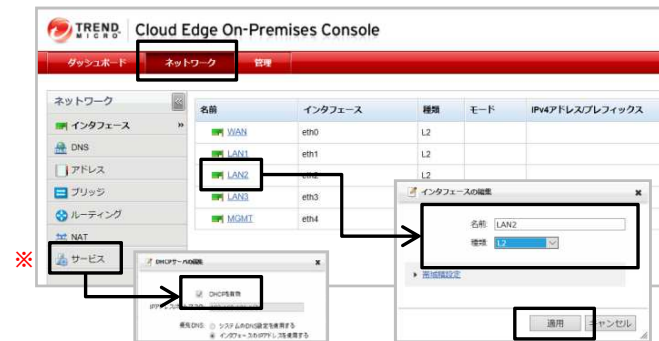
おまかせサイバーみまもり専用BOX(Cloud Edge)取り付け方法

STEP7 LAN2・3ポート無効化

メニューバーより、「ネットワーク」を選択後、「LAN2」を選択し、「インタフェースの編集」の「種類」を「L2」へ変更し「適用」を押下します。同様に「LAN3」を選択し、「インタフェースの編集」の「種類」を「L2」へ変更し「適用」を押下します。

(既に「L2」になっている場合は本工程は必要はありません。)

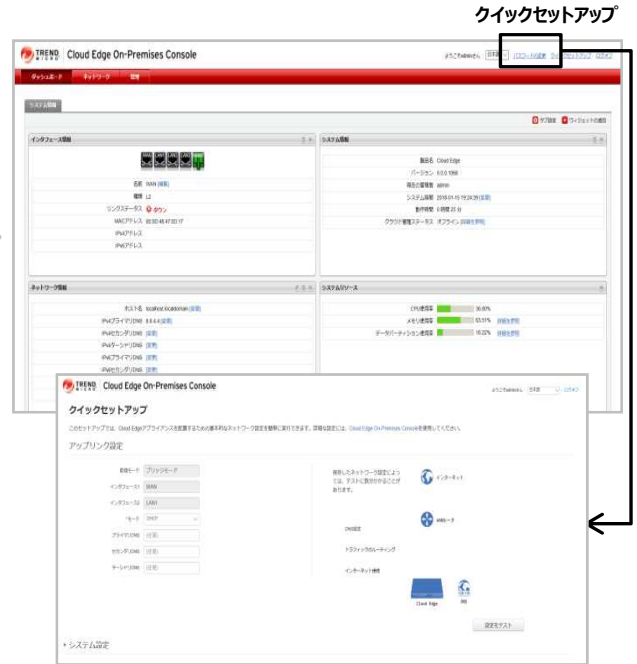
※「DHCPを利用中のため、変更できません」というメッセージが出た場合は、「サービス」>「DHCP」>「LAN2」>「DHCPを有効」のチェックを外した後、上記を実施してください。※「LAN3」も同様に実施



- ⇒ **本機を固定IPで利用する場合はSTEP 8へ**
- ⇒ **本機をDHCPで利用する場合はSTEP10へ**

STEP8 「クイックセットアップ」への遷移

画面右上より「クイックセットアップ」をクリックしてください。クイックセットアップの画面が表示されます。



STEP9 本機の固定IPアドレス設定

配信モードが「ブリッジモード」であることを確認後、モードを「DHCP」から「静的」に変更し、以下の項目を全て入力し、「適用」を押下してください。

- **IPv4アドレス**：CloudEdgeに割り当てるIPアドレスを入力(例：10.52.156.100)
- **IPv4ネットマスク**：ネットワークのサブネットマスクを入力(例：255.255.255.0)
- **IPv4デフォルトゲートウェイ**：ネットワークのゲートウェイ(ルータ等)のIPアドレスを入力(例：10.52.156.1)
- **プライマリDNS**：ネットワークのプライマリDNSサーバのIPアドレスを入力します
※一般的にはゲートウェイと同じIPアドレス



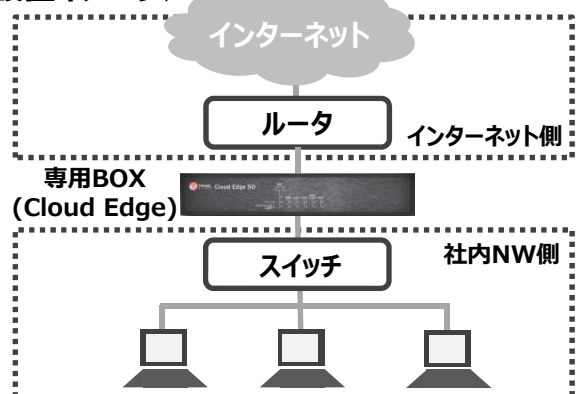
STEP10 上位機器・下位機器との接続

上位(インターネット側)機器(ルータ等)を「WAN1ポート」、下位(社内NW側)機器(スイッチ等)を「WAN2/LAN1」ポートに接続してください。



WAN1ポート → 上位機器へ (インターネット側)
WAN2/LAN1ポート → 下位機器へ (社内NW側)

<設置イメージ>



おまかせサイバーみまもり専用BOX(Cloud Edge)取り付け方法

STEP11 LEDの緑点灯を確認

インターネット上のサーバとCloud Edgeが通信出来ていることを確認するために、ステータスLEDが「緑点灯」していることを確認してください。
※ステータスLEDが点灯するまで**5分～10分程度**時間を要する場合があります。



前面「Cloud Consoleに接続」横のLED

※Cloud Edge Cloud Consoleからの確認
お申し込み時に頂いたメールアドレス宛に送付している案内を元に管理コンソール(Cloud Edge Cloud Console)へログインいただくと、「ゲートウェイ」よりCloud Edgeとインターネット上のサーバとの接続ステータスを確認いただけます。
※ログインID・初期パスワード変更URLは利用開始希望日にメールにて送付致します。

グループゲートウェイ名	ステータス	前回のポリシー配信	ポリシー配信ステータス	前回の...
Root (1)	オンライン	2018-01-15 17:03:09	成功	2018-0

「オンライン」であることをご確認ください。
Cloud Edgeをインターネットに接続してから、オンラインに遷移するまでに**10分程度**時間を要する場合があります。

STEP12 設定用PCの現状復帰

STEP5で変更した作業用PCのIPアドレス設定を元に戻します。
※メモで控えておいた設定用PCの元のIPアドレス等の情報を設定します。

お困りの時は お問い合わせ先

セキュリティサポートデスクまでお電話ください。
営業時間：9:00～21:00（年中無休）

※電話番号は開通時に送付するご案内をご確認ください。

おまかせサイバーみまもり専用BOX(Cloud Edge)取り付け方法

参考 1

ブラウザ上に証明書エラーが表示された場合の対応方法

■ Google Chromeの場合

「詳細設定」を押下した後、「192.168.252.1」にアクセスする」を押下してください。



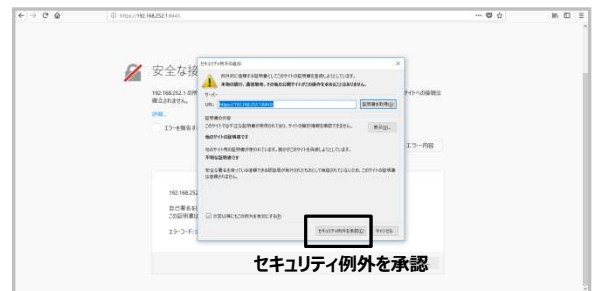
192.168.252.1にアクセスする

■ Mozilla Firefoxの場合

「エラー詳細」を押下した後、「例外を追加」を押下してください。「セキュリティ例外の追加」というポップアップが表示されるため、「セキュリティ例外を承認」を押下してください。



例外を追加



セキュリティ例外を承認

おまかせサイバーみまもり専用BOX(Cloud Edge)取り付け方法

参考 2

おまかせサイバーみまもり専用BOX(Cloud Edge)初期化方法

ご留意事項

初期化により、Cloud Edge本体のファームウェアが工場出荷時の状態に遷移するため、Cloud Edge Cloud Consoleからファームウェアのバージョンアップ作業が必要となる場合があります。

※ファームウェアバージョンアップには1時間～1時間半程度要する場合があります（バイパス機能によりバージョンアップ中もインターネット接続は維持されますが、再起動等により瞬断が発生する場合があります。）

STEP1 リセットボタン押下

- Cloud Edge背面のリセットボタンを細い棒で約10秒間押します。
- CE50はリセットランプ、CE100はストレージランプがオレンジ点灯します。
- 点灯開始から約15分待ちます。（再起動時にピープ音が発生します）

■ Cloud Edge 50 背面 リセットボタン



■ Cloud Edge 100 背面 リセットボタン



参考 3

ファームウェアの強制バージョンアップ方法

※デフォルトは自動アップデート設定です。

STEP1 CECCへのログイン

- Cloud Edge Cloud Consoleへログインし、画面上部のメニューバーより「ゲートウェイ」をクリックします。
- 表示されたゲートウェイ管理画面から、「ゲートウェイ名」をクリックします。



ゲートウェイ名

STEP2 アップデート有無確認

- 左メニューバーから「アップデート」をクリック。
- 「利用可能なアップデート」に最新のアップデート情報があれば「今すぐアップデート」をクリックします。※無ければ最新の状態です。



STEP3 待機

アップデート中は「パッチをインストールしています。しばらくお待ちください」とメッセージが出ます。



STEP4 完了確認

アップデートが完了すると「アップデートに成功しました。」というメッセージが表示され、「インストール済みのアップデート」に適用されたアップデート情報が表示されます。



おまかせサイバーみまもり専用BOX(Cloud Edge)取り付け方法

参考3

専用BOXを利用するために必要となる通信先一覧

■ファームウェアバージョン5.2

通信先名称	ポート	URL
Cloud Edge アプライアンス管理サーバ	443	https://proddevmgmt.cloudedge.trendmicro.com/DevReg/V1.0/
Cloud Edge ログサーバ	443	https://prodlogrecv.cloudedge.trendmicro.com/statsrecv/
Cloud Scan サーバ	80	http://proxy.iws.trendmicro.com
Cloud Mail Scanner (CMS)	443	https://default.jp.cms.trendmicro.com/scan https://prodstatusner.cms.trendmicro.com/status
Web レピュテーションサービス	80	http://ce5-0sp1-en.url.trendmicro.com/
	443	https://ce5-0sp1-en.url.trendmicro.com/
Active Update (AU) サーバ	80	http://cloudedge52-p.activeupdate.trendmicro.com/activeupdate
	443	https://cloudedge52-p.activeupdate.trendmicro.com/activeupdate
Firmware update サーバ	80	http://rel-s3-skynetmsp-firmware-an.s3.amazonaws.com/
	443	https://rel-s3-skynetmsp-firmware-an.s3.amazonaws.com/
一般Web サイト	80	http://www.trendmicro.com http://www.apple.com http://www.amazon.com
	443	https://www.google.com
	443	https://console.cloudedge.trendmicro.com/
Cloud Edge Cloud Console SmartScanサーバ	443	https://ce52.icrc.trendmicro.com/tmcss/?

■ファームウェアバージョン5.0SP1

通信先名称	ポート	URL
Cloud Edge アプライアンス管理サーバ	443	https://prod-devmgmt01.cloudedge.trendmicro.com/DevReg/V1.0/
Cloud Edge ログサーバ	443	https://prodlogrecv.cloudedge.trendmicro.com/statsrecv/
Cloud Scan サーバ	80	http://proxy-ce-jp.iws.trendmicro.com/
Cloud Mail Scanner (CMS)	443	https://default.jp.cms.trendmicro.com/scan https://prodstatusner.cms.trendmicro.com/status
Web レピュテーションサービス	80	http://ce5-0sp1-en.url.trendmicro.com/
	443	https://ce5-0sp1-en.url.trendmicro.com/
Active Update (AU) サーバ	80	http://cloudedge50-p.activeupdate.trendmicro.com/activeupdate
	443	https://cloudedge50-p.activeupdate.trendmicro.com/activeupdate
Firmware update サーバ	80	http://rel-s3-skynetmsp-firmware-an.s3.amazonaws.com/
	443	https://rel-s3-skynetmsp-firmware-an.s3.amazonaws.com/
一般Web サイト	80	http://www.trendmicro.com http://www.apple.com http://www.amazon.com
	443	https://www.google.com
	443	https://console.cloudedge.trendmicro.com/